

耐震改修住宅等に対する固定資産税減額申告書

平成 年 月 日

聖籠町長

申告者（納税義務者）

住所 _____

氏名（名称） _____ ⑧

個人番号又は法人番号 _____

電話 _____

地方税法附則第15条の9第1項に規定する耐震改修住宅等に対する固定資産税の減額の適用を受けたいので、聖籠町税条例附則第9条の3第6項の規定に基づき申告します。

所 在	聖籠町大字	家屋番号	
構 造	木 造 ・ 非 木 造 ()		階建
種 類 (用 途)	住 宅 併用住宅 共同住宅	持家の種類	<input type="checkbox"/> 一戸建て <input type="checkbox"/> マンション
延 床 面 積	m ² 併用住宅にあつては内住宅面積 m ²		
建 築 年 月 日 (登 記 年 月 日)	年 月 日 建築	工事完了年月日	年 月 日
耐 震 改 修 工 事 費 用	円 (1戸当り 円)		
改修工事完了後 3箇月以内に申 告書を提出でき なかつた理由			

※添付書類及び記入方法については、裏面に記載してあります。

※添付書類（地方税法施行規則附則第7条第6項に基づく書類）

- ・耐震基準に適合した工事であることを証明する書類
（地方公共団体、都道府県知事が登録した建築士事務所に属する建築士、指定確認検査機関、登録住宅性能評価機関が発行する証明書）
- ・改修工事箇所の写真
- ・工事領収書
- ・工事明細書（工事の内容及び費用の確認ができるもの）

※記入方法

○申告者（納税義務者）の欄には、耐震改修住宅等に対する固定資産税の減額の適用を受ける納税義務者の住所・氏名（名称）・個人番号・電話番号を記入し、押印してください。

○家屋の内訳欄には、所在・家屋番号・構造・種類（用途）・持家の種類・延床面積・建築年月日（登記年月日）をそれぞれ記入してください。

なお、耐震改修工事完了後、3ヶ月以内に申告書を提出できなかった場合は、理由をご記入ください。

※記入例

所 在	聖籠町大字諏訪山1635番地4		家屋番号	1635-4
構 造	木造・非木造（ ）			2階建
種 類（用途）	住宅	併用住宅	共同住宅	持家の種類 <input checked="" type="checkbox"/> 一戸建て <input type="checkbox"/> マンション
延 床 面 積	115.93 m ² 併用住宅にあつては内住宅面積 m ²			
建 築 年 月 日 （登記年月日）	昭和52年 8月 1日建築	工事完了年月日	平成28年 4月11日	
耐 震 改 修 工 事 費 用	3,000,000円（1戸当り 円）			
改修工事完了後 3箇月以内に申 告書を提出でき なかつた理由	手続きの仕方が分からなかつたため。			